

## &lt;個別案件確認表（東京都）&gt;

東京都担当確認年月日 令和2年 3月24日

東京都作業部会確認年月日 令和2年 3月25日

事業名 フリート(乗用車)ドライバー・運行管理業務等委託費

案件名 大会関係者輸送用バスの調達及び運用に係る業務委託

確認の視点		東京都の見解	備考
経費の負担が平成 29年 5月 31日の合意の考え方に基づくものであること		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本件は、大会関係者にバスによる円滑な輸送サービスを提供するために必要な事業である。</li> <li>● 経費負担の基本的な考え方は、平成 29年 5月 31日の合意の考え方に基づくものであり、メディア分を除くパラ経費の組織委員会 2 : 国 1 : 都 1 である。</li> </ul>	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大会運営の一環として行う事業であることから、運営主体である組織委員会が一括して執行することが効率的、効果的である。</li> <li>● 組織委員会が一括して実施することで、関係各部門との横断的な調整が可能であり効率的である。</li> <li>● これまでも大会時の輸送サービス及びバスによる輸送に関しては大会運営の一環として、組織委員会が計画・調整を行ってきたことから引き続き実施することが効率的、効果的である。</li> </ul>	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本事業は、バス輸送に関する運用計画策定や本番時の運営・管理を行うものであり、大会関係者をバスで競技会場へ円滑に輸送するために必要な事業である。</li> <li>● 大会関係者を円滑に輸送するために必要な運行管理システムの構築や、バス運転手に必要な研修を行うことで大会時に向けた体制を構築し大会中に必要な支援・管理を行う事業である。</li> </ul>	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バス運行計画の立案や大会時の管理業務に関する人件費は、必要最低限となるよう調整するとともに単価についても適正かどうか確認している。</li> <li>● 大会時のバス輸送に関する計画を立てることで、バス台数やドライバーの作業数を調整し、効率的な運用となるよう取り組んでいる。</li> </ul>	
	納得性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 組織委員会から提示された仕様書、詳細仕様書、内訳書を確認し、納得性があると判断した。</li> <li>● 宿泊施設のフロント業務人員については、今後仕様や数量の精緻化を図り、コスト縮減に努めて頂きたい。清算時は、実績を踏まえた数量を計上しているか確認を行わせて頂きたい。</li> </ul>	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大会運営の一環として行う事業であることから、メディア分を除くパラ経費については公費負担の対象として適切である。</li> <li>● 他項目からの予算流用により、予算内であることを確認しているが、令和元年度末に、大会経費の都の枠内であることを改めて確認する。</li> </ul>	

\*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。